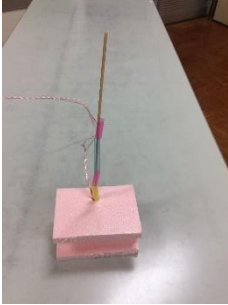





支援のヒント

教材・教具名【教科】	「ストロー通し」【自立活動】
使用の目的（ねらい）	両手を同時に使う経験を重ね、両手の協応を図る。
材料・入手方法	ストロー、竹ひご、紐、発泡スチロール
教材・教具等の活用方法	<p>(写真)</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>③</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>②</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>①</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>ストローを通したものを、 教室の簾として使用しています。</p> </div>
	<p>(説明文)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 短く切ったプラスチックストローを、竹ひごや紐に通します。</li> <li>① 日によって生徒の身体的調子が大きく異なるため、片手でもできる補助具を使用。</li> <li>② ③の紐で難しい生徒には、竹ひごを使用し手元を安定させて行う。</li> <li>③ 可能な生徒は紐のみで行い、ストローの長さや太さ、色や順序などの課題も取り入れて取り組むことができます。</li> </ul>